

# 東工学園同窓会誌

発行 東工学園同窓会

2008 Autumn

66

東京都目黒区駒場1-35-32 日本工業大学駒場高等学校内  
URL[http://www.tokogakuen.gr.jp/] Eメール[info@tokogakuen.gr.jp]

TEL 03-3467-2140  
FAX 03-3467-2209

発行人/幹事長 山中將利  
編集人/運営委員 渡辺勝之

## 平成20年度東工学園同窓会 常任幹事・幹事会のお知らせ

平成20年度第2回常任幹事・幹事会が次のように決まりましたので、会員各位にご通知申し上げます。

日時 11月8日(土)午後3時  
場所 100周年記念ホール

- 開会のことば  
会長あいさつ  
来賓あいさつ  
議事  
一、中間事業報告  
（平成20年度「総会」について）  
（第26回「生涯学習の集い」について）  
二、中間決算報告  
三、その他  
閉会のことば

会終了後、懇親会をスチューデントホールで行います(無料)

学園が第一世紀を迎え、校名も日本工業大学駒場中学校・高等学校に変更し、普通科を新設した母校も順調に歩み始めました。多数のご出席をお願いいたします。

新常任幹事・新幹事(合計25名)が選出されました。

- |    |       |        |    |       |        |
|----|-------|--------|----|-------|--------|
| A組 | 渥美亮太氏 | 石亀義明氏  | B組 | 石倉良恭氏 | 野尾津悠智氏 |
| C組 | 金井泰之氏 | 深澤三貴郎氏 | I組 | 天野龍氏  | 片野友太氏  |
| L組 | 前田豪士氏 | 森下星氏   | M組 | 水口亮介氏 | 横山拓磨氏  |
| R組 | 長田拓也氏 | 堤裕也氏   | S組 | 儘田祐介氏 | 宮崎宏之氏  |
| T組 | 石井健友氏 | 槻木翔氏   | O組 | 下地大樹氏 | 松井秀俊氏  |
| P組 | 笠原拓也氏 | 田澤佑樹氏  | K組 | 栢野共由氏 | 松井裕氏   |

第2回常任幹事・幹事会へのご出席を楽しみにしております。

(赤字の方が常任幹事です)



## ☆日駒祭(文化祭) Vol.1☆

9月20日(土)・21日(日)

《9:00 Am→4:00 Pm》

例年と日程が違いますので、どうぞお間違いなきようにお願いいたします。

※「生涯学習の集い」も21日(日)に開催致します。(詳細は12頁)



今年も文化祭の季節が来ました。東工祭から日駒祭に名前は変わっても生徒達の熱気は、訪れる諸兄の若き青春の時代を思い出させてくれます。先生方も待っております。ぜひお出かけください。いつも通り喫茶室を用意してあります。疲れ休めを兼ねて同窓会喫茶に入ってコーヒーを飲むのもよし、待ち合わせの場として利用してもよし、ぼんやりとコーヒーを味って心のやすらぎを覚えるのもよし、ご来校を楽しみにしております。…無料です

# 平成20年度同窓会定時総会開催

平成20年度の東工学園同窓会は、5月17日(土)に母校アリーナに於いて例年通りおこなわれました。

天候にも恵まれ受付開始の午後2時頃より卒業生が集まり、校庭に敷かれたレーシ正門前から100周年記念ホールまでの上を、力強く走るミニSLの客車に楽しそうに乗っている諸兄や学校見学をしている諸兄で学校中が同窓生でいっぱいでした。

議事進行に先立ち、町田会長より挨拶、来賓祝辞には大川理事長・柳澤学長・大森学校長が立たれました。議事は、例年通り行われ前年度の事業内容と決算内容が、渡辺事務局長より報告されました。その後、会計監査報告があり、全会一致で承認されました。

定時総会后、会場は懇親会へと移行し、本校教職員はもとより、定年退職された、藤原司先生・佐藤和夫先生・近藤英雄先生・森下

敬司先生も参加していた。各卒業期別のテーブルで、和やかな雰囲気の中、散会となりました。

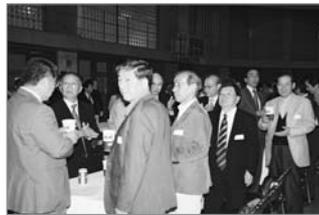
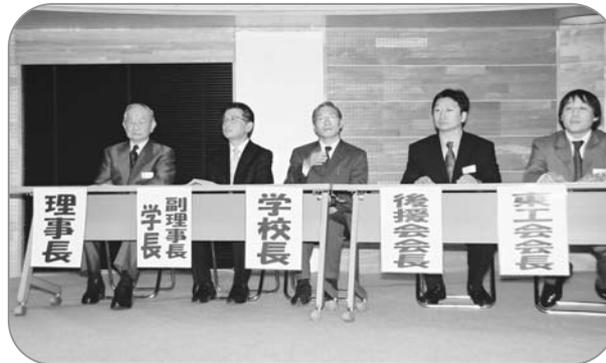
総会に先立ち、母校1階会議室1Aに於いて例年通り常任幹事・幹事会が開催されました。幹事会では、町田会長より、総会開催について、幹事諸氏および関係各位の協力について、感謝の言葉と、今後の同窓会の活動を、より活発にするための一層の努力をしたとの発言がありました。

議事は、恒例により山中幹事長の進行により始められ、総会に提出される諸々の議事について、その内容が、多角的に討議され、今後の同窓会運営の方向付けがなされました。

平成19年度の事業報告、決算報告と平成20年度予算案と事業計画案の内容が渡辺事務局長から説明され、慎重審議の結果、原案どおり承認されました。

【会誌係り】

## 平成20年度 S L 試乗会・幹事会・総会スナップ



# 平成20年度 総会・懇親会スナップ



# 第30回同窓会長杯ゴルフコンペ

4月27日(日) 上武ゴルフ場  
優勝 柳澤 章氏 (日本工業大学学長)



スタート前の集合写真

第1回から第5回大会は埼玉県大宮市「イザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場」で行われ、第6回、第7回大会は、GMG八王子ゴルフクラブ、第8回から第29回大会は、茨城県水戸市にある奥久慈の美しい連山に囲まれた快適なプレーが楽しめるゴルフ場の「水戸グリーンカントリークラブ」で開催され、早30年を迎えました。



朝のミーティング 町田会長

今回は、場所を群馬県太田市「上武ゴルフ場」に移しての戦いとなりました。ここは、閑越自動車道 花園ICより車で40分利根川の河川敷に沿ってレイアウトされたコースでありフラットな造りですがグリーンはすべてオーバースと返しが難しく、風の読みとグリーン周りのアプローチがカギとなるパトリックコースです。参加者は54名と昨年より9名程減りましたが、幹事一同精いっぱい企画をして参りました。競技方法は、例年と同じベリア方式OUT 1、3、7番、IN 11、14、16番が隠



準優勝者 一戸 孝三氏

しホールによる18ホールストロクプレーで行われ、ドライビングコンテストやアピコンテストなどもあり、楽しい中にも真剣なプレーが見られた大会でした。  
天候にも恵まれ9時4分にアウトコース町田同窓会長・INコース柳澤学長の始球式で火蓋を切り、熱い戦いが繰りひろげられました。全員が午後3時頃には競技を終わえ、クラブハウスで成績発表が行われました。



優勝 柳澤 章学長

順位	氏名	章	O	I	F	G	H	N	備考
優勝	柳澤 章	41	47	47	98	288	692		
準優勝	一戸 孝三	41	41	47	84	87	98		
3位	齋藤 登	41	41	47	12	168	288		N賞
4位	内山 克彌	51	41	41	24	12	72		
5位	元橋 晴	52	51	41	24	12	72		
6位	勝山 秀雄	50	52	44	49	54	45		
7位	瀬戸 信也	44	44	40	46	46	40		D・D賞
8位	能 祥信	41	41	41	40	40	40		N賞
9位	前川 政男	44	44	40	40	40	40		
10位	亀井 隆	47	47	41	43	46	40		
11位	赤城 規史	43	43	43	43	43	43		D賞
12位	村松 章多	47	47	47	47	47	47		
13位	加藤 隆弘	50	52	44	44	44	44		
14位	佐藤 正治	44	44	44	44	44	44		N賞
15位	佐藤 建夫	44	44	44	44	44	44		
16位	佐藤 誠一	51	51	51	43	43	43		
17位	内田 孝	51	51	51	48	48	48		
18位	井川 明典	55	55	51	45	45	45		
19位	安倍 広	44	44	44	46	46	46		N・N賞
20位	熊谷 稷重	47	47	47	46	46	46		
21位	渡辺 勝之	55	47	47	53	49	49		
22位	湯川 伸秀	45	45	45	49	49	49		
23位	沼尾 善夫	48	48	48	49	49	49		
24位	笹沢 義明	43	43	43	52	49	47		
25位	小松久美子	48	48	48	47	47	47		
26位	八幡 格	42	42	48	49	49	47		
27位	大村 時彦	48	48	48	57	55	55		
28位	高村九州男	58	58	58	46	46	46		
29位	阿久津英二	52	59	52	49	49	49		
30位	広瀬 完司	40	40	40	56	49	49		
31位	河内 秀光	40	40	40	53	49	49		N賞
32位	石田 義久	49	49	49	53	49	49		
33位	渡辺 康夫	49	49	49	50	53	49		
34位	岩崎 照夫	49	49	49	52	52	52		
35位	朝山 邦夫	55	57	57	62	62	62		
36位	菊池 厚福	61	61	61	55	55	55		
37位	白石 稔	62	62	62	56	56	56		
38位	粕谷 敏之	51	51	51	50	50	50		
39位	山下 一夫	42	42	42	53	53	53		N賞
40位	二関 昌雄	52	52	52	106	101	106		
41位	福村 幸夫	57	57	52	106	101	106		
42位	沼尾美由貴	62	62	62	106	101	106		
43位	伊藤 一三	49	49	49	117	117	117		
44位	賀澤 嘉弘	50	49	49	107	107	107		D賞
45位	山中 将利	53	53	53	105	107	107		
46位	吉田 修一	60	60	60	115	91	115		N賞
47位	島田 勝利	43	43	43	96	96	96		
48位	鈴木 昇	45	45	45	122	96	122		
49位	榎瀬宇三郎	62	62	62	120	122	120		
50位	稲葉 一男	63	63	63	123	122	123		
51位	草野 広勝	63	63	63	123	122	123		
52位	山路 親信	66	66	66	114	123	114		
53位	中山 健二	66	66	66	126	114	126		
54位	町田 廣安	71	66	66	94	90	71		



第3位 齋藤 登氏

優勝の栄冠を勝ったのは、(日本工業大学学長・本学園の副理事長)の柳澤章先生でした。OUT 47 IN 51グロス98ネットでの本大会初優勝!! 準優勝は、一戸孝三氏(工高20期)第3位は、齋藤登氏(工高13期)でした。  
そのほかの成績は上記の通りです。成績発表の後、柳澤学長より、優勝スプレーと大会講評を頂き、なんと! 先生は、大学の学長杯でも優勝され2連勝だそです。本当におめでとございませう。また、町田同窓会長よりご挨拶があり、参加者の健康とますますのご活躍を祈念し、次回での再開を約束され、パーティが閉会となりました。  
大会開催にあたり、各方面よりたくさんのご援助をいただき、紙面をおかりして御礼申し上げます。  
佐藤誠一氏 「誠実管理」  
沼尾伸秀氏 「沼尾電気」  
山中将利氏 「山中設計事務所」  
本橋克彌氏 「本橋工務店」  
渋谷正治氏 「本橋工務店」  
大平時彦氏 「大平組」

開催予定  
第31回同窓会長杯  
ゴルフコンペ  
平成21年4月26日(日)  
場所(未定)

よりご寄付  
柳澤章氏 日本工業大学学長  
町田廣安氏 同窓会会長  
賀澤嘉弘氏 同窓会副会長  
中島康次郎氏 「鹿島建設」  
八幡 格氏 「鹿島建設」  
赤城規史氏 「鹿島建設」  
一戸孝三氏 「大成温調」  
村松章多氏 「三英電業」  
瀬戸信也氏 「三英電業」  
湯川善夫氏 「三英電業」  
二関昌雄氏 「ニノテック」  
レストランシイズ)



優勝者(柳澤学長)と町田会長と鹿島建設様

# 第40回理事長杯ゴルフコンペ

8月4日(月)新潟 松ヶ峯カントリー倶楽部  
 「六十一人が競う」  
**優勝 赤城 規史氏(鹿島建設株)**

楽しく穏やかな前夜祭  
 激しい雷雨の中での大会

第1回東工学園理事長杯ゴルフコンペは、40年前埼玉県大宮市の「イザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場」で行われました。第13回理事長杯ゴルフコンペから場所を移し、新潟県上越市中郷にある、松ヶ峯カントリークラブで開催され、今年度で40回目を数える歴史のある大会です。



前夜祭

大会前日、東工学園赤倉山荘には、午後3時位から参加選手が続々と到着し、ロビーで同級生とくつろいだり、温泉に入ったり前夜祭までの間各々過ごしておりました。6時30分より食堂にて盛大にセレモニーが行われ、大川理事長先生のお祝いの言葉、柳澤副理事長・大森校長の挨拶、町田専門学校長の乾杯で宴は始まり、前夜祭の中では、日工大ゴルフ部設立40周年記念としてゴルフ部1期 安藤幸一キャプテンから理事長先生に記念品の贈呈というサプライズもありました。お酒が進むにつれゴルフの話や昔話に話が咲き夜遅くまで盛り上がりしました。

大会当日は、昨日のような素晴らしい晴天とは相反し、朝から悪天候!!蒸暑く、雷が鳴る雨の中での大会となりました。スタートはいつものように神奈 妙高 妙高 黒姫 黒姫 神奈の3コースに分かれ競技は始まり汗と雨でびしょりになったの戦いで心配ではありませんでしたが各組順調に進み、パティは予定時間を30分も早く始めることができました。パティでは大川理事長先生に挨拶をいただき、来年以降、41回、42回...と永遠に続くようにより多くの同窓生を誘い合わせ積極的な参加をお願いしたいとお言葉がありました。また大川理事長先生から今回の、理事長杯ゴルフコンペ関係者全員に参加賞を頂き、参加者全員感謝しておりました。次に法人事務局長山下氏の乾杯で宴は始まり成績発表後、柳澤副理事長先生から講評を頂き、第40回理事長杯ゴルフコンペ午後4時には散会となりました。



優勝者 赤城氏

ベスコロにはさすが日工大1期ゴルフ部キャプテン 安藤幸一氏(工高19期)が妙高40黒姫38クロス78で獲得しました。松ヶ峯カントリークラブの海老原氏(工高7期)のご好意により、コース

はもとより、食事からパティまで特別のサービスをして頂き大変お世話になりました。また、当日は荻野支配人並びにフロントの方々に全面的な協力をしていただき誠にありがとうございました。また毎回この会に対して卒業生並びに関係会社より多大のご支援を頂いております。紙面をかりて厚く御礼申し上げます。同時に寮の世話および受付等準備をして頂いた関係者にも感謝いたします。

優勝は、本校の校舎建設に携わっていた、鹿島建設株式会社 赤城規史氏が黒姫47 神奈48クロス95(1)でネット66.2の成績でみごと優勝しました。

準優勝は、本校の清掃を手伝っていた、誠美管理株式会社の佐藤誠一氏が黒姫43 神奈45クロス88(1)でネット68.8の成績で3位には、河内秀光氏(工高18期)が続きました。

- 賞品
- 大川陽康理事長(工業9期) 日本工業大学工友会
  - 湯川元久氏 (高6期)
  - 湯川善夫氏 (高9期)
  - 佐藤博氏 (高17期)
  - 河内秀光氏 (高18期)
  - 安藤幸一氏 (高19期)
  - 一戸孝三氏 (高20期)
  - 後藤一義氏 赤倉山荘(寮長)
  - 八幡 格氏 (鹿島建設)
  - 赤城規史氏 (鹿島建設)
  - 下村淳二氏 (鹿島建設)
  - 中島康次郎氏 (鹿島建設)
  - 村松章多氏 (三英電業)
  - 瀬戸信也氏 (三英電業)
  - 佐藤誠治氏 (S&P)
- 【順不同】  
 柳澤副理事長(日工大学長)  
 町田専門学校長(同窓会長)  
 大森和夫(中学・高等学校校長)  
 吉田中学高等学校総務部長  
 早川貞治氏 (高2期)  
 金子和一氏 (高6期)  
 賀澤嘉弘氏 (高10期)  
 広瀬完司氏 (高13期)  
 大平時彦氏 (高19期)  
 沼尾伸秀氏 (高22期)  
 山中将利氏 (高25期)  
 佐藤誠一氏 (誠美管理)  
 窪田宗林氏 (桃青寺)



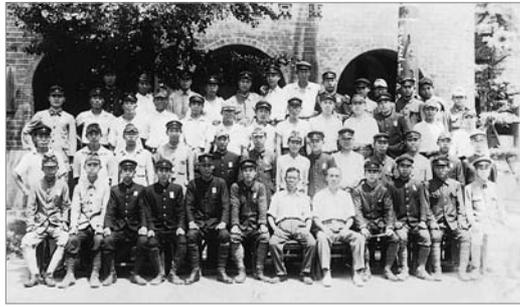
大川理事長先生の講評

次回開催  
 第41回理事長杯  
 ゴルフコンペ  
 (松ヶ峯カントリークラブ)  
 平成21年8月2日(日)  
 前夜祭  
 8月3日(月)  
 ゴルフコンペ

順位	氏名	スコア	賞	備考
1	優勝 赤城 規史	47	優勝賞	
2	準優勝 佐藤 誠一	43	準優勝賞	
3	河内 秀光	42	賞品	
4	能 祥	42	賞品	
5	位 佐藤 博	42	賞品	
6	位 伊藤 一三	45	賞品	
7	位 安藤 幸一	45	賞品	
8	位 柳澤 義明	47	賞品	
9	位 大平 孝三	47	賞品	
10	位 亀井 稔	47	賞品	
11	位 一戸 孝三	47	賞品	
12	位 安藤 幸一	48	賞品	
13	位 八幡 格	48	賞品	
14	位 阿久津 英二	48	賞品	
15	位 内山 慎	48	賞品	
16	位 湯川 善夫	48	賞品	
17	位 湯川 元久	48	賞品	
18	位 湯川 善夫	48	賞品	
19	位 湯川 善夫	48	賞品	
20	位 湯川 善夫	48	賞品	
21	位 湯川 善夫	48	賞品	
22	位 湯川 善夫	48	賞品	
23	位 湯川 善夫	48	賞品	
24	位 湯川 善夫	48	賞品	
25	位 湯川 善夫	48	賞品	
26	位 湯川 善夫	48	賞品	
27	位 湯川 善夫	48	賞品	
28	位 湯川 善夫	48	賞品	
29	位 湯川 善夫	48	賞品	
30	位 湯川 善夫	48	賞品	
31	位 湯川 善夫	48	賞品	
32	位 湯川 善夫	48	賞品	
33	位 湯川 善夫	48	賞品	
34	位 湯川 善夫	48	賞品	
35	位 湯川 善夫	48	賞品	
36	位 湯川 善夫	48	賞品	
37	位 湯川 善夫	48	賞品	
38	位 湯川 善夫	48	賞品	
39	位 湯川 善夫	48	賞品	
40	位 湯川 善夫	48	賞品	
41	位 湯川 善夫	48	賞品	
42	位 湯川 善夫	48	賞品	
43	位 湯川 善夫	48	賞品	
44	位 湯川 善夫	48	賞品	
45	位 湯川 善夫	48	賞品	
46	位 湯川 善夫	48	賞品	
47	位 湯川 善夫	48	賞品	
48	位 湯川 善夫	48	賞品	
49	位 湯川 善夫	48	賞品	
50	位 湯川 善夫	48	賞品	
51	位 湯川 善夫	48	賞品	
52	位 湯川 善夫	48	賞品	
53	位 湯川 善夫	48	賞品	
54	位 湯川 善夫	48	賞品	
55	位 湯川 善夫	48	賞品	
56	位 湯川 善夫	48	賞品	
57	位 湯川 善夫	48	賞品	
58	位 湯川 善夫	48	賞品	

# 今昔『つれづれ日記』

このコーナーは、文字通り有名な一節である。『つれづれなるままに』心の映りゆく。そこはかとなく書いて頂きたい。日ごろ心に思っていることを、今昔に開かず読者である同窓生の心に伝えて頂きたい！そんな思いで同窓生のさまざまの声を特集し、シリーズでの掲載を企画し、平成16年第57春号「白倉國之氏(工高11期)より続いています。



写真(1)

高等工科 六期  
工業夜十二期

## 『在学時代回想』

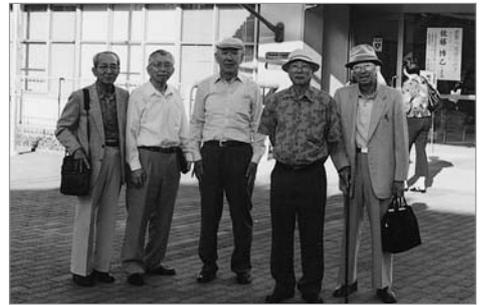
鬼頭良助氏

昨年初秋のある日、杉並区のタクト・パドル同好会で、区内に在る都立善福寺川緑地公園の野球場へ練習に行った。野球場には先番の学生が練習をしていた。やがて使用時間交代時になりその学生達が中学生であり、しかも東工学園の学生らしい校章をつけていたことを知る。私が、君たち東京工



写真(2)

業の学生?と尋ねると、はい、日本工業大学付属中学の学生ですと応えてくれた。おじさんも東京工業の卒業生だよ。元気でいね、こんなに遠くまで練習に来るのかい。はい、何時もでは有りませんが時々来ます。会話はごく短いものでしたが私には非常に懐かしく、明るい後輩の元気な姿に接し、頼もしく思えた。それと共に私等の中学生時代の戦中、戦後の生活体験を思い出す。私が彼等と同年代の頃は、東京高等工科学校機械科の学生であった。(昭和十四年、昭和十七年)校長先生は伯爵大木喜福先生でした。昭和十一年に始まった盧溝橋事件からの日支事変、日中戦争)もそ



写真(3)

の頃は優勢の時、国民の意識も高揚し、打ち止まん勝つまでは、増し段々、と物資も欠乏し、節約儉約が叫ばれ、欲しがりません勝つまではと耐乏生活を強いられ、つらそうでした。戦時色も益々濃くなり、その時であった。当然に勉学より精神訓話、戦時軍事教練に重きを置かれていた。二年生の頃、たか学校でも富士山麓、原演習場、現陸上自衛隊富士演習場)に一泊三日で教練に行つた。東京駅から御殿場駅へ駅から滝ヶ原演習場まで銃を荷なつての行軍、十二、三才の生徒には相当に辛い過酷な行軍であった。しかし早朝の富士山の荘厳で綺麗であったことは戦時を忘れての大自然に感動を覚えたものであった。一方、東工学園では中堅技術者、技能者としての教育と育成にも努めていた。実習にも力を入れ、旋盤の工作実習、鍛造の工作実習、機械製図の実技等、充実した内容が為された。このことは、私が卒業後すぐに陸軍技術研究所に就職でき、実務上直ちに諸先輩と不自由なく仕事をすることができたこと、感謝しているところであった。

卒業後陸軍技術研究所に勤めながら、東京工業学校土木科二年(夜間部)に入学した。来るべき東南アジア当時は大東亜共栄圏と言われたの復興、開発を夢見て。昭和十六年十一月八日の対米英への宣戦布告が始まった大東亜戦争も昭和十七年当初までは、アタカマヤボレして始まった真珠湾攻撃、続いてのマレー沖海戦での英新鋭戦艦プリンストン、オウエールズ及びハルズの撃沈、ミラの占領、シガポール、占領等々、曲がりなりにも戦況は優勢に推移してきた。国民全体も戦勝気分、同年二月には、戦勝祝賀第一次国民大会を開催、配給制度で物資欠乏の折ではあったが、酒、菓子等が特別に配られたりした。しかしながら、この頃より国力の差が現れ、戦況も思わしくなくなってきた。六月になつて、ソドウ干海戦で我が空母四隻を失ってから戦局に転機がきた。そして日本が明けるとガナリカナル島からの日本軍撤退、山本五十六連合艦隊司令長官のソコト海上空での戦死、昭和十九年になつてのサイパン島日本軍守備隊の玉砕と続き、十一月二十四日のアメリカB29爆撃機による初の東京空襲と本土の空襲も激しくなってきた。昭和二十年の年も明け、二月十七日の東京空襲では、我が母校「東工学園」も空襲を受け、木造校舎、実習工場及び設備、鉄筋コンクリートの校舎の一、二階が焼失する大きな被害を受けた。そして三月十日の東京大空襲で東京の市街地の主要部分は廃墟となった。このよつな中で三月某日、日時忘却、焼煙の臭いがまだ残っている荒れ果てた鉄筋コンクリート校舎の五階で卒業証書を読み卒業をした。感無量であった。願ひると、このよつに軍事一色、ゲートルを巻いての登下校、耐乏生活



写真(4)

に耐えての学生生活でもそれなりにエンジョイし、生き甲斐を感じていたと思ふ。

東工学園の教育については実務としての教育がなされ、測量実習、土木製図等を教えて頂いた内海先生、土木施工法を教えた瓜生先生、倫理教育を教えた頂いた堀田先生等、今でも忘れ得ない恩師である。また寒い冬のストーブも満足に焚けなかつた教室での授業等々、想い出は尽きない。

今の学生は豊かな授業内容と多くのクラブ活動、各種運動部、文化部、研究会等々があり、学生生活を楽しくしている。我々の時は、たす軍事訓練と精神教育であった。しかしながら今の学生より、学生としての充実感、使命感、生き甲斐(良し悪しは別として)を持っていたと思ふ。そのことが敗戦後の日本の復興の原動力となり、今日の日本の姿を創ってきたのではなからうか。

もう六十数年も前のこの回想であり、この記述には多分に齟齬もあると思われ、すがこれについてはご容赦願ひするしだい。記 平成二十年七月

### 【写真の説明】

写真(1) 在学時代、昭和十八、十九年、卒業記念写真

戦時中であり学生服と国民服、学生帽と戦闘帽が入り混じり、脚にはゲートルをした姿。前列右から6人目が内海先生。その後の戦闘帽が筆者。(同僚長士居利夫氏提供)

写真(2) 在学時代(昭和十八、十九年)測量実習製図作業。教室照明は白熱電球のみ。中央で指導されているのが内海先生。同僚が室橋先生。(同僚長士居利夫氏提供)

写真(3) クラス会近況、平成十九年九月十五日(母校を訪ねて)クラス会も最近参加者が少なくなり、当日は左より長士居利夫君、小林秀雄君、田村喜志君、筆者、鬼頭良助A組の田村実明君の5名でした。

写真(4) 筆者近況。平成七年十月八日、四国霊場八十ヶ所歩き遍路。一番霊場霊山寺際に。今回は一番から十三番霊王寺まで約200kmを踏破しました。次は続きを今年十月頃に予定しています。

急に何か書きたくなった! 頭の中から吐き出して、ふきりしたい! 今書き残さずにはいられない! 同窓生にぜひ聞いて欲しい! 係では同窓生の皆さまが「楽しめる」共感できる「内容をお待ちしています」なお、原稿の文字数等につきましては事務局までお尋ね下さい。注誠に恐縮ではございますが、内容により、会誌発行委員が検討し、掲載をお断りする場合がございます。予めご了承くださいませ。ようお願い申し上げます。

# 会員消息

(平成二十年四月)  
(二十年八月)

**小田原 隆氏(工科4機械)**  
本年二月に胃ガンが発見され  
ましたが幸い早かったので、現在  
抗ガン剤治療をして居ります。  
四月二十三日にCT検査をし  
ましたが進行が止まっていると  
のことです。安心しました。

**佐久間 清登氏(業夜1A土木)**  
三月初旬、私たちが下田セミ  
ナハウスに二泊温暖地にあっ  
て快適な三日間でした。昨秋は  
妙高高原赤倉山荘に三泊しま  
した。ここでは私たちの他に二  
人一泊のみ下田では私たちだ  
けでした。下田セミナハウスに  
は間もなく生徒が多く来るこ  
と聞きました。それ以外は皆無か  
も。ここで思ふこと。学校はこ  
んなに大きな立派な建物を持つ  
ているのだから、常時活用する方  
法を同窓会で考えてみません  
か。東京駅を踊り子号で朝七時  
三十分に出ると伊豆急下田駅  
着十時十七分、タクシーで約十  
分。下田セミナハウスに到着す  
ます。同窓生が一生に一回下田  
セミナハウスを使用しただけ  
でも、現状よりも良い運営が出  
来ると思ひます。クラス会の会  
場に使用して下さい。学年を越え  
た東工学園の今昔の話し合いの  
場とする方法もあります。知恵  
を出し合ひましょう。

**下田セミナハウス**は相模湾  
の流れと駿河湾の流れが合する  
あたりの低い丘の上にあります  
ます。最上階五階からは全方位が  
開け、春かすみの中に伊豆の  
山々が遠く見えました。東相  
模湾の朝がすみの中を静かに太  
陽が昇る。洋上のさざ波はいぶ  
し銀の中に望めました。海岸か  
らの上昇気流に乗ったトンビが  
目線の高さで大きくくる。りく  
る。りと輪を回っていました。  
下田セミナハウスは天の橋立

に勝るとも劣らない景勝の地に  
あります。  
さあ皆さん、下田セミナハ  
ウスへ。  
**竹腰 唯雄氏(業夜2B土木)**  
百周年を迎え誠にめでと  
う御座います。校名も変わりが  
つて来ます。終戦の三月の卒業  
にてもう六十有余年が過ぎま  
した。校歌の一節を想い出し  
てみます。若干間違があるかと書  
いてみます。(春船蕩の風めぐり  
地に白梅の香は清明し) 学  
びの庭に技、工、修める我等東工  
健児 質実の意気常に薫れり  
校歌を歌うている若き苦しい時  
代。三月十日の東京大空襲を乗  
り越え復興への道を行き越え  
て今があります。八十路を超えて  
何とか頑張つて居ります。東工  
学園の発展と皆様の健康勝の  
程。ご祈念申し上げます。何と  
か出席したいと思ひますが足と腰  
の具合が悪く欠席します。残  
念ですが宜しくお願いします。  
**長土居 利夫氏(業夜2B土木)**  
校名が変わつても東工健児の  
意気軒昂を後輩に期待する。昨  
年の総会には五名で参加した  
が今年には鬼頭君は所用で小林  
田村(A組)君は体調を損ね療  
養の為、川崎の田村君と二人で  
出席し、総会の雰囲気満喫し  
たい。

**佐野 和義氏(業夜3機械)**  
神田から移転した当時は窓  
にも扉にもガラスがはめられて  
無く、冬期は寒風の中、裸電球  
1個で授業を続けていた事を思  
い出して感慨に耽つています。  
**石坂 敏氏(業夜20電気)**  
小織 去年沖電気工業(株)の施  
工部を引退し、表記のマイスタ  
160に今年四月よりお世話にな  
っています。派遣業務にて、日立

ビルシステムにて勤務しており  
ます。  
**島田 三男氏(業夜4建築)**  
いつも会誌を送付下さり有難  
うございます。元気で仕事に頑  
張つて居ります。  
**宮本 健太郎氏(業夜25電気)**  
元気で毎日(過)しておりま  
す。現在全キーパータイピングに  
夢中になって居ります。スタッフの  
皆様も元気にがんばって下さい。  
**今井 寿一氏(工業A)**  
現在退職後家に居ります。本  
年九十才五月です。八十才で  
職を離れました。毎日町営の温  
泉や運動器具等がありますので  
利用して体を鍛えています。老  
人会や何かと出向いて楽しく過  
ごしています。  
**川邊 文雄氏(工業A)**  
転居して一年になりました。一  
軒家と違ひ年寄りには非常に便  
利になり助かつて居ります。私  
も八十八才となります。昭和十  
四年卒業以来の仲間も段々少  
なくなり寂しくなります。皆々  
様の努力により学校も立派に  
なり大変嬉しく喜んで居りま  
す。尚5A会の会員も十人を切  
りました。何とか頑張つて今年  
も級会を開催したいと思つて居  
ります。  
**加藤 利清氏(工業B)**  
少子社会を迎え、物造りの大  
切な教育に百周年を越えて益々  
のご発展をお祈り致します。  
**関 正男氏(工業B)**  
ご案内戴き誠に有難うござ  
います。  
**大沢 金作氏(工業C)**  
気は元気で体が思うよう  
に動かす頑張つて居ります。百  
才まではまだ大分あります。皆  
様によろしく。  
**山形 順一氏(工業C)**  
同窓会誌有難うございます。  
当方八十五才を過ぎ遠出も  
出来なくなり、腰痛や内臓の関  
係で体調不良ですので欠席致  
します。(病院行きが多いです)

しばらく東京に行つてませんの  
でテレビに映る東京の変わりよ  
うに驚いています。今回は本当  
に有難うございました。  
**神保 喜一氏(工業C)**  
一病息災をお願いしたいところ  
ですが、少しづつボケてきたので  
うでしようか?  
**藤田 勲氏(工業C)**  
志水会は現有勢力二十三名  
全員元気で、体調不良の者若  
干名、数名は総会に出席します。  
**新木 蔵之助氏(工業B)**  
毎回お手数を掛けます。今年  
もやう誕生日(大正十四年五  
月八日生)を迎えますが、同月  
(平成十八年五月十六日)没長男  
の三回忌となりますので、今回  
も出席出来ません。肺気腫や運  
動不足で悩んでいる日常ですが  
気持ちだけは元気で居ります。  
**小川 藤広氏(工業10A)**  
家庭菜園を楽しんでいます。  
**野島 隆由氏(工業10A)**  
体調不良につき欠席させてい  
たきます。新校名での益々の  
ご発展をお祈りしております。  
大川理事長にも宜しくお伝え  
下さい。  
**三代川 清造氏(工業10C)**  
何時も丁寧なるご連絡を  
戴きまして厚くお礼申し上げます。  
総会について残念ながら体  
の一部に故障しているところが  
ありまして、出席不能につきご  
連絡を申し上げます。何卒今後  
もよろしくお祈り致します。有  
難うございました。  
**飯塚 靖次氏(工業11A)**  
ご案内有難うございました。  
残念ながら出席出来ませんが  
ご盛會を祈ります。  
**佐藤 八郎氏(工業11A)**  
今年一月で満八十才になり  
ました。体は足腰がそれなりに  
ガタがきまっていますが、永年染し  
た謡曲、油絵、菜園を続けていま  
す。残念ながら、四十年間勤め  
上げた三菱メリアル(株)の絵画  
展の搬出口に当たっていますので

欠席させて頂きます。申し訳あ  
りません。皆様によろしくお伝  
え下さい。  
**増田 進氏(工業11A)**  
傘寿を迎えましたが元氣一  
杯です。  
**猪股 潔氏(工業11B)**  
平成十九年十月の同期会で、  
同期会から出席者全員に贈ら  
れた、同期の浅井、吉岡、大和田  
の三君の協力により同期会の  
ために実現した、東工学園平成  
十九年度十一期同期会記念ア  
ルバム(CD)詳しくは東工学  
園同窓会誌平成二十年四月発  
行六十五号十二頁、工業十一期  
同期会の記事と写真)を時々聴  
いています。実に素晴らしい内  
容です。同期会と三君に感謝し  
ています。東工学園同窓会のご  
清栄と同窓会事務局の方々同  
期の方々のご健康とご安全をお  
祈り致します。  
**大熊 誠一氏(工業11B)**  
私は東工の下級生の頃、自分  
の勉強の興味が機械ではなく、  
化学、特に有機化学にあること  
に気がついた。東工の何年生の  
頃か忘れたが、学校の帰り東京  
堂に立ち寄つたところ、ドイツの  
染料化学の発達史を物語風に  
書いた、アリンという本が  
本語訳)が展示、発売されてい  
たので購入し、読んだわけである。  
そしてその本の後、東京帝国大  
学医学部薬学科のある先生の  
これからの有機化学の主流は  
染料化学からの医薬品を対象と  
した有機化学の分野に移つてい  
くであろう、という書評が記載  
されているのを見た。そこで私  
は今に僕は薬学の学校に入つて  
有機化学の勉強をしようと思  
つたわけである。これが私が薬  
学に進んだ理由である。今、私  
は八十一才の老人になつてしま  
つたが、時々このことを思い出  
すのである。  
**大和田 義雄氏(工業11B)**  
五年前から悩まされたためまい

は、北里大学の耳鼻科の先生に  
薬を飲んで治るような病気で  
ないから、足腰の筋肉を鍛えな  
さいと言われたので、トレーニン  
グルームに通つて居ります。こ  
れで治れば山に全一に、と再び  
春が戻つてくると思ひます。そ  
れを目指して頑張つて居ります。  
**大木 林太郎氏(工業12A)**  
まあまあ元気で妻と過して  
おります。  
**小柴 常雄氏(工業11C)**  
世界一周の船旅をしてきま  
した。(一月十二日、四月二十  
八日)ハーススポーツ第六十回ク  
ルス三万トンの船、九百人中  
三百人がリビーターでした。360  
度の水平線に感動し、海水を引  
きつけている引力に感心しまし  
た。認知症の家内は施設に預か  
つてもらい、思い切つて行つて  
きました。今日からまた介護に  
当ります。同窓会誌楽しみにして  
います。  
**西崎 主計氏(工業11C)**  
元気に生きて居ります。平成十  
七、十八年の二年の間に四度入  
院、狭心症でステント三個植込  
み、舌癌を切除、硬膜下血腫を  
二回、体力を消耗したが幸い  
も快方に向かい、一年間の禁酒  
も解かれ少しずつ馴らし運動を  
始めました。学校も新たな校名  
に脱皮、私もこれにあやかり傘  
寿からのスタートを始めます。  
五月十七日の総会には出席さ  
せて貰ひたい。  
**山田 茂松氏(工業11C)**  
益々性健で、誕生日を迎える  
ことを喜び、生涯現役で健康で  
生きがいのある第二の人生を豊  
かに過ごしていきたい。



思い出一杯 東工坂

# クラス会等報告

## 工業15期・工高1期 合同クラス会

平成20年6月7日

ニユートーキヨー 銀座「さがみ」

戦争中の軍事教練



昭和二十二年当時



毎年六月上旬に「合同クラス会」を開催しています。いつも同じ所です。

私達は、昭和二十三年の卒業です。「合同クラス会」は中断せずに続いています。工高1期の方々も、工業15期と同じく同窓で工高を翌年に卒業し、一体感があります。学校への入学と比し、卒業は大分減りました。時代の荒波にもまれました。

集まって皆で飲食しながら、先生のこと、教練のこと、工場動員のことなど、或いは健康や病気のことなど話はずきずきつまでも続いています。同じ楽しみや苦労した仲間なので、共通する事も多くあります。

同封の二つの写真は当時の思い出のもので懐かしいものです。私達の貴重な写真です。私達が最も波瀾に満ちた学校生活を送った世代です。話がつきぬ経験が沢山あります。クラス会でいつまでも長く語り合いたいです。

来年の「合同クラス会」は平成二十一年六月六日(土)で「さがみ」の店長さんに当日も予約しました。どうか多くの方々が出席して盛り上げていきたいと思っております。そのためには、仲間と誘い合っ

## 東友会(工業16期・工高2期 機械科A組)クラス会

平成20年4月20日

巣鴨「パルテール」



迎えたもの、ことし迎えるもので、私達も随分歳をとったもので我ながら驚いています。先生の奥様もご高齢になつても、昔の姉のようなお達者な姿を拝見できたこと、私達にとつて何よりの喜びでした。

入学してからの軍事教練に動員、終戦後の駒場校での再出発、終戦後の苦闘、それに卒業後の生きるための闘い、みんなそれを克服して今、ここに集まっている。その闘いのあとをみんな黙して語らないが、東工を卒業して以来、六十年程の歩んできた道の苦楽を、今度は語り合いたいものです。

思い出や現代の政治のあり方を語り合い、二時間半もあつという間に過ぎて、来年の参加を約して散会しました。

考えるとA組というひとクラスだけの会で、この歳でも沢山の参加を得るといふことは、故瀨正夫先生の千の風になつて語りかけるお声のお陰と思つていきます。

今、健康を害している級友の快復を祈り、この会に参加出来るようになりまふよう祈念して報告と致します。(また、ひとり遅れて参加したので記念写真に間に合いません。)

(記 坂本美津喜)

## 工高12期A組同窓会

平成20年4月27日

上野「水月ホテル鷗外荘」



経緯・キャンパス内施設等のご説明をいただきながら、卒業時、昭和三十五年(の四十八年前)の学び舎に思いを馳せるひとときでもありました。

同窓会は、午後五時から八時までの開催でしたが、今回初めて会場にカラオケを設けて、今までにない唄あり笑いありの楽しい雰囲気の中、あつという間の時を過ごしました。

次回の幹事(仙波・三田)も決まり、七十才の古希を迎える頃に、伊豆方面にて一泊二日の同窓会を行うことを約束し閉会しました。

参加者(敬称略、順不同)

- 小笠原原憲先生
- 水野 洋 松葉重昭
- 横山宗夫 市川和男
- 川口東光 ト部利夫
- 田中正智 藤位一隆
- 前田誠司 宮本 治
- 西部俊男 三田忠芳
- 仙波勇司 吉村忠夫
- 相馬芳隆

(記 相馬・藤位)

不忍池の辺を根津神社に向かつて一〇分ほど歩いた場所にある文豪森鷗外ゆかりの宿、上野「水月ホテル鷗外荘」にて、三年振りの同窓会を行いました。恩師の小笠原朋憲先生ほか、十五名の参加者で久々に旧交を温めることができました。

今回残念ながら参加出来なかつた友や参加者の近況報告、続いて母校にご無沙汰している参加者のために、小笠原先生から校名変更の

**工高15期D組有志の集まり**  
 平成20年5月17日  
 東工学園定時総会会場



15期D組の有志の集まりは、東工定時総会会場(日本工業大学駒場高等学校)を借り開催されました。参加者は大川理事長先生を囲み、昔悪き青年時代の話に花が咲きました。

そして二次会は会場を別に移し、いろいろと話が盛り上がり、中にはまだ現役で仕事をしている人もおり、大半が第二の人生を歩んでいました。

そして来年も同じ様に五月の第三土曜日が同窓会総会日の為、この日にクラス会を開催する事を誓って別れました。最後に今回この様な会合を開く事に際して、同窓会事務局の渡辺様と庭野様には

大変お世話になり、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

(記 小林 勇)

**工高19期F組  
 クラス会**  
 平成19年11月3日  
 「ホテル  
 ニューオータニ  
 イン東京」



東工祭の初日の平成十九年十一月三日(土)に、卒業後四十年目のクラス会を行いました。まず、新しくなった母校を見学しました。昔の面

**工高19期O組還暦同窓会**  
 平成20年3月13日  
 新宿小田急デパート「桃杏花」



新宿小田急デパート内、桃杏花にて、五名出席のもと還暦同窓会を行いました。自営業、子会社に行かれた方、まだ現役で活躍されている方、とにかくお互い頑張る事で確認出来ました。

参加者  
 熊谷貴司 小出剛嗣  
 竹下 正 新出 昇  
 武田修一

(記 新出 昇)

影はありませんが、実習工場の油の匂い、展示してあった昔の校章や帽子などに当時の記憶がよみがえりました。集合場所の母校同窓会喫茶室午後二時集合。喫茶室のスタッフの方の温かいもてなしに感謝。

会場の大崎(ホテルニューオータニイン東京)に向けて出発。当日は九名が集まりました。午後三時鴻巣氏の司会進行で始まり、沢田氏の乾杯で宴が始まりました。開催するにあたって多くの級友の消息がわからず、幹事は連絡に一苦労しましたが、何とか集まったメンバーは長い期間の空白も超えて楽しく語り合いました。途中出席予定だったが急用で参加できなかった

**工高26期(昭和49年卒)同窓会**  
 平成20年7月18日  
 渋谷 宇田川町「はなこ」



力(株)を退職し、今年四月より本校にて電気実習講師として勤務していますので、同級生の方々へご連絡下さい。幸いです。

参加者  
 山賀(P) 南野先生  
 遠藤(D) 加藤(N)  
 春山(N) 島田(N)  
 辻本(N) 鈴木(N)  
 (記 鈴木富雄)

たメンバーとの電話でのやりとりもありました。

司会の提案による近況の報告に、各自がこれまでの経緯を話し、病気の話などは、俺もそうだったなどのつっこみなどが入り大いに盛り上がりました。途中で昔の写真などの披露があり、修学旅行で人数が多かったので一台のバスで乗り切れなかった、三角温泉で置き去りにされたなど。また、製図の時間に食パンにコロッケを挟んで食べた、夢科に行ったとき風呂場の表にある温水プールに飛び込んで泳いだ話など、いつまでもつぎることのない話題がいっぱいありました。予定の三時間にはあつという間に過ぎ、またのクラス会を約束して解散

南野先生を囲んで昭和49年卒の仲良しグループが集まりました。

南野先生も益々お元気で、皆も相変わらずで懐かしい三十五年も前の東工時代の思い出を語り合い楽しい一時を過ごしました。そして服部、上村君も出席の予定でしたが、諸事情により欠席となり皆残念がっていました。

尚、辻本君は昨年東京電となりました。

参加者  
 岡田真一 菊地武治  
 栗林定由 鴻巣重明  
 沢田幸男 関口敏和  
 田中義男 堤谷俊朗  
 橋爪(智田)好信  
 (記 菊地武治)

**クラス会をお手伝いします**

クラス会・OB会・同期会を開催するときは、同窓会事務局に連絡して下さい。幹事さんに代わって皆様に往復葉書をお出します。葉書代は無料です。(幹事さんには、葉書の原稿をお願い致します。)また、打ち合わせ場所が必要なら母校をご利用下さい。出来れば、クラス会の雰囲気や簡単で結構ですから、原稿にまとめて頂いて、写真も同封して事務局にご送付下さい。

**同窓会誌に掲載いたします**

《ご連絡は同窓会事務局まで》  
 TEL(03)3467-2140・FAX(03)3467-2209

# 会員消息

(平成二十年四月  
二十年八月)

駒田旧姓鈴木好三氏(工業)C)昭和二十一年に卒業にして六十二年が経ち、今年で八十才を迎え体力も低下して来ましたが、昨年業界団体の役員を降りました。しかし、会報では未だ多数の先輩がお元気で居られるのを見て元気が付かれまじ。学校は少子化で厳しいと思いますが、物作りの原点に立ちつて社会に役立つ子を育てる事を願っています。

(追伸)私の祖父は日本映画の黎明期にその普及に努め昭和十年に亡くなりましたが戦争その他で資料の逸散を恐れた家族が早稲田大学演劇博物館に寄贈しました。今回、その資料が展示公開される事になりましたので、映画に興味がある方に案内致します。

場所 早稲田大学演劇博物館  
期間 二〇〇八年七月一日、八月三日

佐藤 照雄氏(工業14A) 今回の総会は体調不十分にて欠席させていただきました。同窓会の皆々様のご健勝を祈ります。そこで私の都合により、幹事を田澤氏・小春氏他の各人にお願い致しました。よろしくお願い致します。

山本 雅治氏(工高2A) 愛読していた北方謙三版水滸伝(全十九巻)が完結。読了した。青春時代、人生の師のものと人材育成のための教材の一つとして用いられた懐かしい一書である。一〇八人の英傑が「替入行道」という世直し志を胸についで、拠点の梁山泊を軸に、宋の国軍と戦う大歴史口モノである。中国の古典にのっとりながらも、北方流に多くのフクシヨウが散りばめられてるので、おもしろさも抜群で

ある。特に、一〇八人がそれぞれの才能や特性を異にしつつも志のもとに大同団結し、自分らしく戦い、自分しからでないう使命感に生き抜く姿は、まさしく人間学として学べる。お薦めの一書である。水滸伝(人間学を教えらるる。)

宮地 俊彦氏(工高2D) 元気で頑張っています。

鈴木 健一氏(工高4A) 元気で過ごしております。

山岸 清一郎氏(工高4A) 今年も定期総会に参加して五十六年前(工高4期)の同窓生、石川弘、鈴木昇、それに小生こと山岸清一郎の三名が必ず集まることになっております。同期生の諸兄の参加をお願いいたします。一〇〇〇円会費でビールを飲みながら昔ばなし、近況を語り合います。

手塚 忠昭氏(工高4C) いつも連絡頂き有難うございます。当日他の重慶な会合と重複致しておりますので申し訳ありませんが欠席致します。皆様に宜しく。今後東工字園が益々隆盛である事を祈っております。

小澤 時雄氏(工高A) とにかく元気にやっています。今年の夏もかなり暑くなる事だろうな。皆様方も身体に気を付けて下さい。

新川 喜一氏(工高A) いやいよ恋愛は卒業かと寂しい気持ちになったり、人生も後半戦と気持ちがいま一つ引き締まったり、人間はいつまで色気がないといけません。私も老人的早起き現象。毎日を大切に生きてこそ人生をさすがしく終えることができる。優しく親切で、心配りができる。そしていつも笑顔で忘れないうてきな男性でいたい。私の健康法や

はり食事は命、健康の源。今でも週末には一日間を一口口ほど泳いでいる。七十才を過ぎててもオレは五十代で通っている。かきくけこ。若さを保つ奥の手だと誰かに聞いたことがある。感動し、興味を持ち、工夫し、健康でいて恋をする。七十才まだまだ楽しいことだらけ。ふとしたきっかけで人はガクッと衰える。早くか遅い人の違いはあるが、誰にも必ず訪れるそんな時、ひとりぼっちだったらさぞ心細いだろう。

橋本 和武氏(工高9B) 平成二十年一月末にて熊本急コミニティ(管理員)を退職しました。体力低下防止のため週一回水泳教室に通っています。賀澤 嘉弘氏(工高10B) 異常なく活動しています。

飯田 高三氏(工高11A) 皆様元気ですか。早いもので卒業してから五十年、いつもの帰り品川方面武蔵小山の大勝健次さん、西小山の海老沢山秀夫さん、大崎の板倉道春さん、大井町の音藤青木宗文さん、糺谷の田中実さん、平塚の高杉寛さん、大塚の坂内考弘さん、思い出せば良き友達ばかりですが、卒業後一度も逢う機会がなく残念です。私は定年後住まいの近所の船橋カントリークラブでコース管理の仕事を手伝いながらゴルフ三昧の日々を送っています。何らかの方法で冥土の土産に一度逢いたいものです。宜しくお願い致します。

清水 治廣氏(工高10D) 家内が二年前交通事故で遭い、その五ヶ月後事故治療中にも拘らず、一級の身体障害者になり両足が急に動かなくなりました。現在仕事と家事をしながら頑張っています。今年同窓会には是非出席したいと思っております。

松岡 弘氏(工高11F) 同窓会誌64・65号届きました。

昨年(平成十九年)事業では楽しくすばらしい思い出が出来ました。又第二十五回生涯学習の集いもまだ思い出します。赤倉トシキングもです。今年も十期・十一期の陸上部の仲間との出会いを楽しみにしています。五月十七日定時総会と懇親会は出席する予定です。学校の施設

## 日駒祭

9/20(土)・21(日)  
9:00am. 4:00pm.

ご来校をお待ちしております。

母校は新生し一段と大きく、けれども、あなたがいらした時、きっと若かったあなたと学校のどこかで会うことができるはずです。恩師との語らいの場としてご利用下さい。事務局は3階310教室に無料喫茶室を設けております。

昨年(平成十九年)事業では楽しくすばらしい思い出が出来ました。又第二十五回生涯学習の集いもまだ思い出します。赤倉トシキングもです。今年も十期・十一期の陸上部の仲間との出会いを楽しみにしています。五月十七日定時総会と懇親会は出席する予定です。学校の施設

難く拝読。今回は創立百周年記念誌と特別懐かしい顔を拝見。阿久津英一創立委員のコメント記事に活躍の程を伺い見られ共にバレーボール部活で扱かれた想い等と、会誌に載る貴兄のゴルフコンペのスコアとバレーボールでのサーブを比べ、確率はホチボチだと納得したりしています。私も六十三才でリタイアし沼津に移住、自然に恵まれた環境に日々是好日、元氣です。OBを引き連れて沼津でのゴルフコンペを計画して下さい。最近同窓諸氏の訃報多し訊かれます。ご冥福をお祈り申し上げます。

福井 延夫氏(工高12C) 今シーズンも友人の戸隠スキー場にある別荘でスキー三昧の冬を過ごし、シーズンの終了した今はソフトボールの試合をやったり、毎土日は県や市内のグラウンドで公認審判として楽しくやっています。

岩田 耕一氏(工高12E) 昨夏夏に職を辞して、東工のクラスメイト落合、奥村と月二、三回、多摩川を三人でサイクリングを楽しんでいる今日この頃です。残念ながら同じ仲間二人が昨年、一昨年に世界に三人になってしまいました。

新井 勇男氏(工高12G) 本田技研、ホンダエンジニアリング(株)を七年前に退職し、現在は地域の町会長、連合会役員のボランティアとして活動している毎日です。また、好きな菜園で自然を愛し楽しんで過ごしています。これからも学園の発展をお祈り申し上げます。

吉澤 敏夫氏(工高12G) 昨年、一昨年に父母が亡くなり、又自身も股関節の手術をしました。回復しましたら赤倉山荘にでも出かけたいと思います。

中村 孝秀氏(工高12H) いつも会誌有難うございます。私事ですが昨年四月に脳出

血で倒れました。残念ですが防水工業を廃業致しました。同窓会諸氏の活躍が羨ましい限りです。皆様も喫煙、飲酒に充分気を付けましょう。

原 邦泰氏(工高12H) 毎日元気で仕事をしています。全国名所への出張が多く楽しくやっております。

田崎 靖敏氏(工高13B) 定年退職して六年、毎日を元気に過ごしています。

菅沼 洸一氏(工高13C) 東京工業高等学校の今後はどうなるか総会で話を聞きたいです。校歌はどうなるのか? 東工学園同窓会は今年卒業生までか? その他色々質問があると思います。多い質問の中から考えられる事を発表して下さい。出席出来ませんので同窓会誌に書いて頂きたいです。

井川 明典氏(工高13E) 今年三月で仕事卒業しました。今までの勤務先は削除願います。八月の理事長林ゴルフコンペは仲間と参加しますのでよろしくお願致します。

深谷 朝光氏(工高14G) オイ!G組の皆、元気にやってくるか? オレはまだ生きてるぞ。

葛野 暢史氏(工高15A) 定年後三年経過しましたが元気で仕事をしています。

星加 光昭氏(工高15A) リタイア後長野県山の中での晴耕雨読の田舎暮らしを楽しんでいます。還暦も過ぎクラス会でもやりたいものです。

梅谷 健氏(工高15B) 久しぶりになりました。商社にて勤務しています。月一回のゴルフと毎週ミニニテニススポーツで健康を保っています。

金子 良夫氏(工高15D) 去る五月十七日に工高十五期D組のクラス会を四十五年ぶり(前回は十六年前)で、私は今

回初参加)にやる事になりまし  
たが苗字と顔がわかるか今か  
ら楽しみにしています。

島田 直孝氏(工高15-1)  
私は昭和三十八年三月建築  
科一組卒業の六十四才です。本  
時高一の時に中退した森本  
学君を探しております。ご協力  
いただければ幸いです。

深澤 秀勝氏(工高15-1)  
1.メタボ 2.暫定税率 3.フ  
リーチャット 4.確か昨年前半  
まではデフレとか何とが言っ  
ていたっけ? 5.五輪々と「草木」  
が北京に靡き過ぎ!以上何と  
かしてくれ!!

後藤 清次氏(工高16-B)  
私も元気で日産自動車に勤  
めております。仕事の関係で東  
工の同級生とも時々連絡を取  
り合っております。皆元気で活  
躍していることを喜んでおりま  
す。日曜日はモーターファン別冊  
のGRのテクノロジーという本  
を読んで自分の夢を実現に向け  
て考えております。GRの開発  
には社内の人外注メーカーの  
人が大変苦労してプロジェクト  
を立ち上げ、栃木工場の人は不  
可能を可能にする大変な努力  
をしました。この車は日本人の  
技術、技能と部品メーカーの最  
高の技術が集まって出来た車だ  
と思えます。今は若い時の夢だ  
つたフェアレディZに乗っていま  
すが次はGRに乗って次の夢  
を現実になりたいと思えます。

横溝 尚行氏(工高16-F)  
卒業して四十四年になりました。  
最近、年を重ねたら義理  
を欠けと申します。お付き合  
いは程々に!付き合いは大切に  
に!この頃考える様になりました。  
本校も創立百周年を迎え、  
平成二十年四月から校名変更  
普通科併設男女共学等大きく  
変わりました。変わった機会に  
より一層のご発展を切に祈る  
次第です。他人と過去は変え  
られない、己と未来は変えられ

る」と申します。変えて人間の  
生きる目的は人に喜ばれる存  
在でありたい、学校経営も同じ  
様な気が致します。今後共宜し  
くお願い致します。

池上 茂氏(工高18-E)  
今年の一月二十四日右脳の  
視床付近の細い血管が破断し脳  
内出血したため、左側の運動神  
経が麻痺し思うような自力歩  
行ができなくなりました。今  
まで好きなだけ酒を飲み好き  
なだけタバコを吸っていました  
が、現在は禁酒禁煙をしていま  
す。去年還暦を迎えて年には勝  
てないと思つ今日この頃です。

佐藤 金次氏(工高19-B)  
現在委託契約にて、中国広東  
省中山市の中山発升電子有限  
公司へ海外赴任中です。

磯野 精博氏(工高19-C)  
同窓会事務局の皆様いつも会  
報ありがとうございます。皆様  
の働きがあるので、会員の手元  
迄会報が届きます。母校の名称  
も変わり普通科も創設され、男  
女共学。昔の機械・電気・建築の  
三科から見ると大きな変化で  
す。早口言葉で喋ってきた東工  
工業高等学校もなつかしくな  
るのです。大きな夢のある学  
校になることを期待します。  
片倉 修氏(工高19-D)  
八重山の自然に翼を休めに  
来て下さい。  
渡辺 明氏(工高19-E)  
工高19期E組の皆様お元気  
ですか。兄弟揃って東工でお世話  
になりました。私は今年還暦六  
十才です。会社は昨年早期退職  
致しました。前回のクラス会は  
都合で参加出来ませんでした。  
東工健児が懐かしくてたまりま  
せん。今年の東工祭は19E組の  
皆様とお会いするのを楽しみに  
しています。東工学園の益々の  
発展を願っております。  
菊地 武治氏(工高19-F)  
土曜が仕事だった為昨年より

### 〈 注 意 〉

会員のみなさまへ 会誌の本欄でたびたびご案内してまいりましたが、同窓会『会員名簿』が、いろいろな業者に勝手に使われてい  
るようです。このことについては、会員のみなさまから再三にわたって同窓会事務局へ問い合わせや、時にはお叱りの電話を頂戴して  
まいりました。商品の販売に類することや、各種の勧誘、それに近ごろでは、いかにも同窓生が主催あるいは関与しているかのような  
表現で、名簿の刊行や出版媒体への広告掲載の依頼などのことが行われておまして、同窓会としても、本当に困っております。  
『会員名簿』の頒布については、同窓会事務局におきましては注意深く対応してきました。名簿は、それを利用する目的の業者な  
ど第三者への販売は一切してありません。  
同窓会が行うことは、本会誌で必ずご案内いたします。また、万一これに間に合わない場合は、同窓会の主催であることをしっかりと  
明記して、まちがいのないように充分注意いたします。どうか事情をご賢察下さって、何分にもご用心のほど、お願い申し上げます。

出席しましたが我々の年代の  
出席者が少なくがっかりしまし  
た。今年は級友に呼びかけて、  
なるべく多くの出席があるよう  
にしていきます。

宇野 進氏(工高19-I)  
東工を卒業して四十一年の  
歳月が過ぎて還暦を迎える年  
になりました。学校も本年より  
校名が新しくなり、新時代への  
スタートを切ります。東工の  
伝統の上に新しい歴史を作り  
上げて下さい。また、同窓会誌で  
懐かしい名前を見つけると遠い  
昔の事が思い出されます。

森 芳章氏(工高20-B)  
同窓会誌で学校名が変更に  
なるということ、私、東工学園  
の時代を過ごした者として寂し  
い感じが致します。今は定年  
展を心より致します。私は定年  
前に会社を退職し、現在静岡県  
伊東市宇佐見に転居し生活し  
ております。今後とも同窓会誌  
等楽しみにしております。伊東  
市宇佐見の方へご送付下さい。  
阿部 誠氏(工高20-C)  
定年の日も近くなり忙しい日  
が続く、仕事にも充実感もあり  
楽しく過ごしております。若い  
人との交流の場も多く、変化の  
ある毎日に幸せを感じています。  
五十嵐 隆雄氏(工高20-H)  
いつも欠席ばかりで申し訳あ  
りませぬ。

中嶋 健雄氏(工高21-B)  
いつも出席出来ず申し訳ござ  
いませぬ。校名が変わるという  
事については、一抹の淋しさを  
感じます。これも時代の流れな  
のか致し方無いものかと思ひ  
ます。何れにしても母校の益々  
の発展を祈っております。  
秋山 正明氏(工高22-A)  
東工を卒業し、現在の会社に  
勤め三十八年と現在しました。入  
社以来サービスマン関係一筋に仕  
事をしてきました。今はサービ  
スのスタッフ(エンジニア・アドバ  
イザー)への技術教育を主に担

当しています。東工在学中に学  
んだことが会社に入り役立てる  
ことが出来ました。本当に感謝  
しております。

校名が変更されたことで、私  
たち卒業生にとって少し寂しい  
気がしますが東工の更なるご  
発展をお祈りしております。  
山下 成一氏(工高22-C)  
去年の十二月に総ての仕事  
を辞め転居しました。旧友とは  
卒業以来会うていませんが何人  
かとは年賀状のやり取りは続い  
ています。

菊池 勝氏(工高22-J)  
残念ながら勤務の為出席出  
来ません。尚、サッカー部が創部  
四十周年を迎えます。何かイベン  
トが出来たらと思っております。  
岩井先生、お願いします。  
若林 文人氏(工高22-L)  
いつも会誌ご送付下さり有難  
うございます。私に孫が出来ま  
した男の子です。

田村 博之氏(工高23-R)  
お取引関係の研修旅行とラッ  
プする為、今回は欠席させて頂  
きます。  
石川 裕幸氏(工高24-I)  
卒業以来同窓会(クラス会)  
を一回も行っていないので、機会  
があれば行きたいと思っております。  
大川 勝利氏(工高24-J)  
ガラス会社に就職し、はや三  
十七年、電気設備一筋で仕事を  
しています。最近では団塊世代  
の先輩が退職され若手が多く、  
技術の伝承に苦慮している毎日  
です。  
坂井 俊明氏(工高24-M)  
本年で五十四才になりました。  
学生時代の思い出が今も甦  
ります。大学時代お世話になっ  
た木村先生も退職され、まわり  
の人々の高齢化が目につく様  
になってきました。皆様にとっ  
かよろしく!

めも二十一年が経ちました。  
外山 康之氏(工高25-N)  
引越しました。出世はしませ  
んがそれなりに収入が有り満  
足です。皆様お元気でお過し下  
さいませぬ。

石鍋 俊夫氏(工高25-O)  
同窓会事務局の皆様いつも有難  
うございます。  
上浦 隆氏(工高27-C)  
皆様に宜しくお伝え下さい。  
志村 守正氏(工高28-B)  
新しい会社を設立し、早いも  
ので三年が経ちました。金融、  
医療、食品と三本柱の業務を行  
い、社会貢献を致しております。  
高松 新氏(工高28-D)  
卒業から早二十数年、なか  
かクラスメートには会う機会が  
有りませんが皆さん元気にや  
つておられるのでしょうか?私  
は現在茨城県牛久にて英国車  
の専門店をやっております。好  
きな仕事で頑張っております。皆  
さんも是非お立ち寄り下さい。  
近いうちに皆さんに会える事を  
願います。

宮本 宣仁氏(工高29-N)  
学園の発展を期しています。  
今年は今まで以上に建設業界  
は厳しい年で、世の中早く景  
気が良くなればいいのですが  
：・なんと頑張っています。  
吉山 俊司氏(工高29-R)  
四月から校名が変わりこれ  
からの東工の発展を願っていま  
す。厳しい状態が毎日続いていま  
すが頑張っ仕事をしています。  
木村 雅人氏(工高29-T)  
システムエンジニアとして  
色々な派遣先で日々新技術と  
格闘しています。

森 一男氏(工高32-I)  
私も四十六才で、日本工業大  
学、駒場中学校、駒場高等学校  
に校名変更、少し残念です。現  
在の学校運営が難しいものと思  
います。これから東工学園同  
窓会、定時総会に出席してい  
たいです。

# 平成20年度(第26回)「生涯学習の集い」講演概要



安藤 尚功 氏

(独法)産業技術総合研究所  
セルエンジニアリング研究部門  
主任研究員

日 時 9月21日(日)13時より  
場 所 駒場キャンパス 100周年ホール  
13:00~13:10 開会 講師紹介  
13:10~13:50 講演  
13:50~14:00 質疑応答

## 演題:「新エネルギーってなんだろう?」

ここ最近の原油価格の高騰により、私たちの生活に大きな不安が襲いかかっています。資源のない日本にとって、エネルギーの安定供給は非常に重要な課題であり、そのための技術開発も積極的に進められています。今回の講演では、新しい技術によって生み出されるエネルギーについて、実験を交えながら解説していただきます。

## 第59回(平成20年4月1日~20年8月26日)

### 維持会費納入名簿(敬称を省略いたします)

業夜1 松井 正長 ¥10,000	工高1 寺澤 幸雄 ¥5,000	工高15 星加 光昭 ¥3,000	工高39 梶村 昭仁 ¥15,000
業夜11 佐久間清登 ¥10,000	工高1 弓野 義夫 ¥10,000	工高15 内藤 隆一 ¥3,000	工高40 小池 明弘 ¥3,000
業夜12 森 利喜男 ¥10,000	工高2 山本 雅治 ¥3,000	工高15 朝山 邦夫 ¥5,000	工高42 早川 治彦 ¥10,000
業夜12 長土居利夫 ¥5,000	工高2 石鍋 健 ¥3,000	工高15 小林 勇 ¥5,000	工高42 堤 一朗 ¥3,000
業定2 阿部 昌信 ¥2,000	工高2 植木 優 ¥3,000	工高15 春山 雅胤 ¥5,000	工高43 吉田 修二 ¥3,000
業定3 笠島 周三 ¥8,000	工高2 野中 宏明 ¥10,000	工高16 後藤 清次 ¥3,000	工高45 新島 岳史 ¥5,000
業定25 宮本健太郎 ¥3,000	工高2 宮地 俊彦 ¥3,000	工高16 山本 一雄 ¥3,000	工高45 松山 文博 ¥5,000
工業4 本間 敏雄 ¥5,000	工高3 千賀 初雄 ¥1,000	工高16 鴨下 一 ¥3,000	工高47 馬場 康宏 ¥2,000
工業5 川邊 文雄 ¥6,000	工高4 石川 弘 ¥3,000	工高18 雨宮 智 ¥2,000	工高50 阿部 秀行 ¥10,000
工業6 村尾 清 ¥10,000	工高4 鈴木 健一 ¥2,000	工高18 吉田 忠雄 ¥10,000	工高51 加藤 崇夫 ¥5,000
工業6 加藤 利清 ¥10,000	工高4 鈴木 昇 ¥2,000	工高19 磯野 精博 ¥10,000	工高53 関田 昌伸 ¥2,000
工業7 前原 達夫 ¥10,000	工高4 山岸清一郎 ¥2,000	工高19 渡辺 明 ¥1,000	工高53 沼尻 晋一 ¥2,000
工業8 市川 浩 ¥5,000	工高6 金子 和一 ¥10,000	工高19 菊地 武治 ¥5,000	工高54 鈴木 洸太郎 ¥2,000
工業8 榊原 達雄 ¥10,000	工高7 町田 廣安 ¥10,000	工高19 佐々木文昭 ¥10,000	工高54 西川 太郎 ¥2,000
工業8 神保 秀一 ¥12,000	工高7 丸山 達男 ¥10,000	工高22 臼井 昌章 ¥5,000	工高54 望月 章良 ¥2,000
工業8 高橋 喜二 ¥5,000	工高9 徳川 喜壽 ¥10,000	工高22 菊池 勝 ¥2,000	工高54 葛西 弘幸 ¥5,000
工業8 若林 武資 ¥3,000	工高10 賀澤 嘉弘 ¥10,000	工高22 日貝 宏 ¥10,000	工高55 瀧田 智之 ¥1,000
工業9 井合 幸雄 ¥10,000	工高10 桑原 大輔 ¥5,000	工高22 真金 秀雄 ¥5,000	工高56 田島 正知 ¥1,000
工業9 富岡 康次 ¥5,000	工高11 公平 博之 ¥1,000	工高23 後藤 茂則 ¥5,000	工高56 谷口 信一 ¥1,000
工業9 大川 陽康 ¥20,000	工高11 松岡 弘 ¥3,000	工高23 吉村 雅勝 ¥7,000	工高57 濱田 正夫 ¥5,000
工業10 長田 栄一 ¥3,000	工高12 坂本 忠雄 ¥10,000	工高24 磯野 優 ¥10,000	工高57 本間 薫 ¥1,000
工業11 瀧川 廣 ¥3,000	工高12 阿久津英二 ¥10,000	工高24 波田野圭佐 ¥5,000	工高57 平木 伸和 ¥5,000
工業11 猪股 潔 ¥3,000	工高12 亀井 稔 ¥3,000	工高24 渡辺 勝之 ¥5,000	工高57 加藤 淳 ¥2,000
工業11 大熊 誠一 ¥3,000	工高13 井川 明典 ¥6,800	工高25 山中 將利 ¥10,000	工高58 高木 宏紀 ¥3,000
工業11 伊達 金蔵 ¥3,000	工高13 大森 和夫 ¥10,000	工高25 安倍 広 ¥10,000	工高58 米ノ井真人 ¥1,000
工業11 西崎 主計 ¥5,000	工高13 川邊 廣 ¥3,000	工高26 小宮 治夫 ¥5,000	工高59 堤 義光 ¥1,000
工業11 森谷誠一郎 ¥5,000	工高13 菅沼 洸二 ¥5,000	工高27 上浦 隆 ¥5,000	工高59 中村 行太 ¥2,000
工業11 山田 茂松 ¥5,000	工高13 田中 春夫 ¥10,000	工高28 高橋 正芳 ¥5,000	工高59 小林 俊夫 ¥5,000
工業12 小笠原朋恵 ¥10,000	工高13 斉藤 登 ¥5,000	工高28 高松 新 ¥2,000	工高59 松村 和俊 ¥1,000
工業12 座間 徳一 ¥10,000	工高14 酒井 茂紀 ¥5,000	工高29 宮本 宣仁 ¥1,000	工高59 満田 光亮 ¥2,000
工業12 杉田 政男 ¥10,000	工高14 五十嵐健三 ¥3,000	工高31 堀田 主税 ¥5,000	工高60 古屋 昌宏 ¥1,000
工業13 白石 忠雄 ¥5,000	工高14 矢野 敏明 ¥10,000	工高32 森 一男 ¥1,000	工高60 麦倉 裕介 ¥1,000
工業13 佐久間健次 ¥5,000	工高14 深谷 朝光 ¥3,000	工高33 北川 亮介 ¥3,000	
工業14 佐藤 照雄 ¥5,000	工高14 飛山 守 ¥2,000	工高34 奈須 大 ¥3,000	志 水 会 ¥5,000
工業14 寺沢 幸雄 ¥5,000	工高14 大野 紘一 ¥3,000	工高38 矢澤 秀雄 ¥5,000	

### 同窓会維持会費の納入のお願い ぜひご協力ください!!

1口 1,000円(1口以上何口でも可)

平素は同窓会維持費の納入にご協力を頂きましてありがとうございます。表記の会員の皆さまに納入していただきました。誠にありがとうございました。

同窓会の活動を健全に維持していくために、会員の皆さまの維持会費へのご協力は大きな支えでございます。なにとぞ今後もご協力の程、よろしく願いいたします。

維持会費は本会誌の郵送時に添付されております振込用紙をご利用下さい。

各種行事(総会/幹事会/日駒祭/等)の際にも事務局あるいは担当者にお申し頂ければ、ありがたくお受けいたします。

どうかご協力をお願いいたします

東工学園同窓会事務局

# =紅葉の妙高トレッキングツアー 募集= 信州五岳の温泉と秋の味覚を楽しもう!!

日 程: 10月12日(日)~13日(祝)  
 ツアー代金: 19,000円(バス往復、1泊4食、消費税含)  
 定 員: 先着40名(最小催行人数20名)

=バスで移動、徒歩(雨天の場合等により変更あり)



スケジュール		食事
1	新宿駅西口(8:30発)=関越道・長野道=長野善光寺(昼食・見学)=苗名滝見学=妙高高原池の平ビジターセンター見学=赤倉山荘着(温泉・夕食)	昼 夕
	2	赤倉山荘(朝食)(8:30発)=池ノ峰バス停(トレッキング出発) 仙人池 トウヒの林 森の学舎見学 清水ヶ池 乙見湖 笹ヶ峰キャンプ場(昼食) 雪山讃歌歌碑 笹ヶ峰高原石碑(ゴール)=赤倉山荘着(温泉) 赤倉山荘(16:00発)=新宿駅(20:00着予定)



赤倉山荘 寮長 後藤先生夫妻がガイドします。今回は、ツル細工の講習会を企画しております。  
 \* お問い合わせは、同窓会事務局までお願いします。

## 校外施設のご案内

### 下田セミナーハウス



下田セミナーハウスは、東京方面からスーパービュー踊り子号で2時間30分。車で4時間、一年を通じて陽光に恵まれた、どこまでも青い空と海が広がる伊豆半島南部に位置します。清んだ空気とあいまってその青と鮮やかなコントラストを描いているのが輝くばかりの白砂の浜辺です。海水浴場の数はもちろんのこと、サーフィンをはじめとするマリンスポーツ、温暖な気候から野生水仙、アジサイ、アロエ、菜の花など熱帯・亜熱帯系の花々まで咲き街、そして我が国最初の開港場となりペリー提督に率いられた黒船艦隊が停泊した歴史の町でもあります。



#### 宿泊料金(消費税・サービス税を含みます)

	一泊二食付	夏期料金(6/1~9/20) 冬期料金(12/1~3/31)
在校生	3,400円	3,800円
卒業生(含む家族) 後援会員(含む家族) 一般(紹介者必要)	4,300円	4,700円

特別室の利用料金(1部屋1泊)  
 : 和室「トイレ・テレビ付」  
 宿泊費プラスひとり¥1,250  
 (4人で¥5,000)

## 赤倉山荘

赤倉山荘は、信越線妙高高原駅からバスで約20分、上信越自動車道妙高ICより約20分、上信越高原国立公園内(妙高高原)赤倉温泉に位置しており、このエリアには、日本百名山が四つもあります。

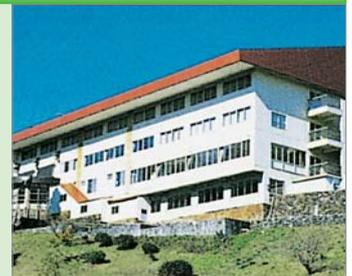
赤倉は、四季を通して景色も大変良い所で、自慢の温泉につかりながら妙高連山を眺めるのもよいものです。付近には新赤倉・杉野沢・関・池の平・妙高・燕温泉の六つの温泉郷があります。長野市内・戸隠高原・飯綱高原・黒姫高原・斑尾高原や日本海側への基点として便利なところですよ。

特に秋の登山・トレッキング、冬のスキー・クロスカントリーが楽しめます。

#### 宿泊料金(消費税・サービス税を含みます)

	一泊二食付	冬期料金(11/16~4/15)
在校生	3,400円	3,800円
卒業生(含む家族) 後援会員(含む家族) 一般(紹介者必要)	4,300円	4,700円

特別室の利用料金(1部屋1泊)  
 : 和室「風呂・トイレ・テレビ付」  
 宿泊費プラスひとり¥1,250  
 (4人で¥5,000)



# 会員消息

(平成二十年四月  
二十一年八月)

松島 清氏(工高30A)

早いもので卒業より三十年近くが過ぎました。在学中は大野先生(退職)、村澤先生にお世話になりました。勤めております会社も順調で、ごく普通のサラリーマン生活を送っております。理科数科離れが言われる中ですが世界を視野に入れた時、日本の工業技術は現在ではトップクラスです。しかし今後アジア諸国の追い上げに依りかかなり苦戦を余儀なくされるでしょう。東工(駒場高校)の様な技術、基礎教育の重要性は感じます。今後の日本の将来を左右する学校だと思っております。技術工業とは、実際は理論より経験の蓄積で非常に下口臭く、TVゲーム世代での世に理解出来るか疑問的な部分があります。が十代ではそれを経験させる事が大切であると感じて感じております。少子化、理科数科離れが言われる中、経営的にも大変だとは思いますが、東工精神の火を消す事なく宜しく願います。アイデアとして、BRICS諸国との大学、高校のジョイント経営みたいな物はどうでしょう。中国などは日本以上(東工以上)の実践教育は行っていないで、一番欲しい教材ではないでしょうか。今後の日本の工業技術が無くなる事がないようにその基礎を高校ですり身身に付けさせて下さい。工業は理論より実践(経験)ですよね。

佐藤 幸雄氏(工高31K)

時代の流れは早いものです。私達が通っていた頃に、確か七十周年だったと思います。それが百周年を越え共学になり校名まで変更になった。東工といつ名前が消えた様ですが校歌はまだ、東工健児はあるのでしょつか。赤倉においての団体訓練も今は懐かしく思います。そろそろ私達のクラスも、同窓会を開催します。の通知が一年一回ですが、一昨年のものが春に届くのは情報が遅く感じます。経済的なものなら年一回でも良いのでは。

松島 伊佐巳氏(工高32N)

東工OBの皆様元気ですか?三重県亀山市に転勤して早くも四年四月、ALC建材も建築基準法が二〇〇七年六月から変更され、仕事量も減少しています。シャープ亀山工場も有名になり、ALC建材を使用しています。(三尾君、大場君元気でですか?)

小室 誠氏(工高33L)

一月末より左足をてんかん発作を発病し、たいたいま自宅にてリハビリ中です。こうなると健康の有難みを痛感しております。奈須 大氏(工高34B)

創立百周年、誠にめでたくございます。卒業して二十六年、いろいろなことがありました。日工大進学後一身上の都合で二年留年して三年生で除籍となり就職。三十才で転職、三十四才まで職を転々としてきました。その間うつ病にも悩まされ大変な時を過ごしました。その後今の環境関係会社に勤め、汚水処理場の維持管理をしています。水質分析や機器点検等、私の好きな仕事に就きました。高校で教えて頂いたことも役立っています。三年前電気工士の資格を取りたいと専門誌を見ていたら、我が母校の電気科の方が表紙を飾っているのにつづり、記事が参考になり一種、二種と取得、勢いに乗り公害防止管理者等、いくつかの資格を取ることが出来ました。今年で入

社十年、五月二十二日には環境保全センターから理事長表彰を頂きます。お世話になりました。森下先生、そして諸先生方本当に有難うございました。

篠崎 賢治氏(工高34C)

祝 普通科創設一祝男女共学一この二つを三十年以上前に実行してくれていたら楽しい高校生活を送れたらどうも、全くとって残念だ。それから会誌に「普通科・特進コース国公立大学・早慶上理MARUCHなどの難関私立大学を目指して」とありましたが、ずいぶん知的レベルが上がったんですね。私が就任した頃は周りの人達は殆どが就外に国公立大学を受験しようなどという人は皆無でしたが、後藤 彰氏(工高34J)

長女高校進学、次男中学進学、萩原 学校(工高35D)

三年D組卒業の皆さん、朝山先生お元気ですか?卒業して二十五年が経ちます。厳しい世の中ですが頑張って生きて行きます。私はコマツコ(株)でがんばっています。古庄 幸一氏(工高35G)

東京工業の体育科を退職して早十年になりました。現在新宿区にある大智学園高校で教鞭を執っています。畑違いの体操競技部の顧問になり、三月には全国選抜大会で優勝してしまいました。今は北京オリンピックを目指しています。母校にも忙しくて行けません。関口 裕嗣氏(工高35S)

いつも同窓会誌を送って下さりありがとうございます。校名が変わってしまつて驚きました。が今後の益々のご発展をお祈りしております。鹿野 哲氏(工高35U)

電気学科を出ても、今では建築・土木業を仕事としています。まだまだ自転車操業ですが生

活は出来ています。

今井 一朗氏(工高36G)

病氣療養中。青木 浩氏(工高36K)

現在、脳内出血を発症して左半身マヒになり、車イスでリハビリをやりながらがんばっております。また家の中を四本足杖でゆつゆつ歩ける程度です。いつの日か皆様にお逢い出来る日を楽しみにしています。(母 代筆)川邊 浩氏(工高36O)

同窓会誌がありがたいです。タイムマシンのようにあの頃を思い出します。藤原先生に薦めて頂いた理想科学工業(株)に今も勤めています。

小松 勝氏(工高37B)

私が東京工業高校一年生の時に担任をして下さった黒岩神市先生が永眠された事を知り、とてもショックを受けました。黒岩先生と言えは授業の時、教室で主に向きの席にいて私語ばかりして授業を聞かないでいる生徒達に対して、おい、みんなちよと頼むから聞いてくれ!と頼んでいた姿が思い出されます。本当に立派で生徒に思いやりのあるとても良い先生でした。改めて黒岩先生の冥福を心よりお祈り申し上げますと共に黒岩先生本当にとつとも有難うございました。

佐藤 賢氏(工高37P)

我が母校、東工を卒業して二十三年が経過致しました。在学中は御指導頂き誠に有難う申し上げます。さて、母校は平成十九年に創立百周年を迎え、記念すべき年に、長男が、日本工業大学付属中学校へ入学し御世話に成っております。また、平成二十年に母校は第二世紀へ突入し、校名変更、男女共学等、記念すべき変化の年に次男が、日本工業大学駒場中学校へ入学し、御世話に成っております。我が子が母校に入学し、また母校に携わる事が出来て感極まる気が

持ちで一杯です。今後は、私自身が母校に御世話に成った恩返しの意味も含め、父兄として、卒業生として微力ながら母校繁栄に向けて尽くさせて頂く所存でございます。何卒宜しく御願ひ申し上げます。矢澤 秀雄氏(工高38C)

卒業して二十三年、元気で過ごしています。

小林 愛一氏(工高38R)

創立百周年おめでとうございます。梶村 昭仁氏(工高39I)

業務都合があり、中々母校へ顔を出す機会に恵まれない環境にあります。昨夏に出向業務を終えて、本業業務に戻り、十ヶ月程ですが、一昼夜の交替勤務とあって、体調管理に気を遣う毎日に加えて、車両などの管理、運営業務への事故防止と緊張の連続の中、日夜過ごしております。個人的には、戻っております。個人の都合は、戻っております。関係の折合いの関係係など、精神的にも緊張感を倍増させる意図等もあるにせよ、体調だけは崩すまいと生活環境に対して厳しく取り組む毎日です。

高濱 直人氏(工高40K)

今年で、ペンキ屋一筋二十年、早いなあ。当時の同級生、バイク仲間とは相変わらず、スズ等でエンジョイしています。今年で三十代も終わり、まだまだ楽しめたいです。島田 猛氏(工高41N)

那須に住むようになつてから十五年が経ちました。高校で一緒に学んだ東工健児たちとも久しく会っていません。数年ぶりに同窓会に出席したところ、東工の変化、進化に驚きました。これからも毎年参加を目標に同窓会出席します。先生方、や東工健児(同級生)に会えるのを楽しみにしています。

原 慎治氏(工高41R)

この四月から新しい名前に変わるといふことで、時代の移

り変わりに感慨深いものを感じます。高校卒業して丸十九年がとて長い様で短い時間に感じています。お世話になりました。諸先生、先輩、同期の方々、今更ながらも厚くお礼申し上げます。現職場でも切磋琢磨しあひながら日々成長させて頂いております。

堤 一朗氏(工高42D)

本人は現在イタリア・クレモナに住み、バイオリンの製造に従事しております。当然貴学園の建築科に入るものとはかり思っていたのですが担任(中学)の先生によつて機械科に入られたのです。一人ほど中学校より貴学園に入ったようですが、一人は建築科に入り、息子はというわけが機械科に入られたのです。割合でもあるのかと考え、安易に自身を納得させてしまいました。貴学園卒業後は楽器製造の専門学校に入り楽器製造の会社に就職したのですが、本式に技術を修めたいと考えたのかあるマイストロの元で修行するためにイタリアに渡りました。二〇〇七年第一回全国イタリア(弦楽器)コンテスト大会バイオリン部門で一位に入賞し、金メダルと賞状を授与されました。貴学園の機械科入学者希望者(機械のことを学びたい)一人分の席を減らしてしまつた事を今も心苦しく思っております。貴学園の益々のご発展を願っております。(父 代筆)長尾 力也氏(工高42N)

松本 信義氏(工高43E)

美家の製本業の仕事に携わり十五年、小学校二年の息子と妻と三人で楽しんで過ごしています。杉山 学氏(工高43I)

共学になり学校名が変わつてしまつても、母は母校ではないといふ気がなりません。時代の流れを感じてしまつて出来事です。

大塚 智裕氏(工高44F) 皆様元気ハツラツとお過ごしでしょうか?北京五輪があともうすぐですね。日本は何個メダルがとれるでしょうか?チベットの問題を抱えたまま心配な気持ちも。ガソリンの価格も上がり、生活が苦しくなってきました。先日、横浜にある、アンパンマンミュージアムに行ってきました。ジャムおじさんのパン工場ではパンを食べ、コトコトスーパン屋さんでパンを飲み、元氣一〇〇倍メロンパンナちゃんが大喜び広場におり子供達が大喜びアンパンマン好きにはうってつけです。読書も先日久し振りにしました。学校の勉強だけではメシは食えない!岡野雅行著を読みました。人生は努力したものが勝つ!ということに改めて感じさせられました。岡野工業にも行ってみたいになりました。もっとはみ出して、人がやらないことをしよう!勝ち組になるぞ!!おつてはまた、

荒井 学氏(工高44) 昨年七月に結婚し、二人で仲良く過ごしています。一人の時に買った家に引越して来てもらい、とても幸せな日々です。仕事は忙しいですがやりがいもあります。出来れば早く子供が欲しいな。

青山 昭弘氏(工高45C) 青い、たいま東海大の四年でがんばっています。

澤田 昌慶氏(工高47J) 現在、ALSOOKグループの綜警常駐警備(株)に勤務しております。

馬場 康宏氏(工高47P) 総会の通知ありがとうございました。五月十七日(土)は翌十八日(日)にダンス東部日本選手権大会に出場致しますので、前日の十七日は練習そのものの雑用で出席出来ませんので、あしからずご了承下さい。私は卒業と同時に家業を手伝って居り、ダンスに情熱を燃やし、技術

向上を目指し、競技会選手権に出場して居ります。本年スタンダードダンスB級、ラテンアメリカダンスA級に昇級出来ました。今は全日本選手権決勝に残れる事を目指して頑張っております。四月二十日より十日間アメリカへ技術習得の為渡米致します。

藤沼 悟朗氏(工高48A) 製造業に勤めています。現在は埼玉県に住んで、一人の子供に恵まれて生活しています。高校は卒業して三年近くになりますが、始めの頃は何か回顔を思い出して行っていました。最近仕事も忙しく行ってません。

横井 真吾氏(工高48) デジタルデバイス地域へ光インターネットとIP電話を提供する事業のアカウントマネージャーとして四月から従事しています。相変わらず出張の毎日、三日に一回は飛行機で岡山と徳島を飛び回っています。

渡辺 武仁氏(工高51R) なかなか出席できず申し訳なく思います。

木村 紀任氏(工高52G) いつも出席できず申し訳ありません。

大塚 直樹氏(工高52L) 元氣でやっています。一方で現代社会を肌で感じる毎日です。生活残業世代の影響が、残業が多い。できる人。という暗示があるようです。しかし、経営者は残業代削減のため奮闘しています。また、一時期の雇用低下が影響し、後輩を持った能力が欠落しており、リクナビより(二十代に多大なストレスがかかっているようです。

岩崎 裕司氏(工高52M) 日工大を半年で退学し、保育の専門学校に入学。現在は保育士として働いています。

平岡 耕介氏(工高52M) 現在アルゼリアで仕事をしています。

綿貫 良大氏(工高52S) 入社二年目になり、社会生活にもだいぶ慣れてきました。これからも頑張っていきたいと思えます。

松本 直也氏(工高53G) IT系の教職員を経て、本年四月より実家の家業である仕出し業へ転職しました。工業でも先端テクノロジーでもない、人の手が全ての世界で一年坊主として再スタートを歩みます。お食事のご用命の際は是非弊社へ!

佐藤 孝博氏(工高53M) 元氣でやっております。貴会の益々のご発展を祈念申し上げます。LAN、ネットワーク系情報産業の営業をしております。

新井 祐治氏(工高53R) 日工大を卒業し、社会人二年目、原発関係の仕事で出張も多のですが充実した日々です。

木下 慎吾氏(工高53M) 毎回出席出来ず申し訳ありません。現在も国防のため頑張っています。自衛官になりたい人は、木下に連絡下さい。

松尾 光祐氏(工高53M) 三月二十日、無事日工大を卒業しました。今は希望の職種に向けて準備段階です。

石塚 景氏(工高56N) 現在大学院二年です。就職先も決まり、研究に没頭しております。

守屋 聡一氏(工高56S) 新社会人として一ヶ月が経過し、新しい道を見つけ歩んで行つてくれれば、と一安心しながら期待しております。在学中は本当に有難うございました。

内海 憲介氏(工高57M) 昨年カナダ留学してから帰国し、今年の夏から日工大へ編入が入っていたので欠席させていただきます。

濱田 正夫氏(工高57M) 会誌有難うございます。日工大で頑張っています。

丸山 大輔氏(工高57M) いつも大変お世話になっております。東工学園同窓会誌楽しみに拝見しています。有難うございます。ただ今大学四年目を向かえて、楽しく大学生活を送っています。友人との会話等も嬉しく思っています。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

月本 圭馬氏(工高57N) 日工大四年、就活中です。

中屋 友佑氏(工高57O) 本人は現在アメリカに短期留学中です。元氣に過ごしているようです。在学中は先生方にはじめ皆様にお世話になり有難うございました。皆様のご活躍をお祈りしています。(母、代筆)

根本 守治氏(工高57P) 今年日本工業大学四年生になり楽しく生活しています。

黒澤 将一氏(工高58A) みなさん!お元気ですか?僕は大学三年生になり、ちらほら研究室を決めています。同窓会やりたいたいと思っている人、連絡待ちです!

船木 健太氏(工高58A) 総会は都合で欠席させて頂きます。二年になり、勉学に励み就活に備えております。

井内 敬人氏(工高58L) 単位ギリギリな大学生活を送っています!!

高木 宏紀氏(工高58P) 息子宏紀はどうかにかうにか日工大三年生として学業?アルバイトに忙しく頑張っております。残念ながら欠席致しますが、これからも宜しくお願い致します。(母、代筆)

廣瀬 太一氏(工高58T) 無事に三年生に進級することができました。今年からは専門教科と就職活動に力を入れます。

岡山 鉄平氏(工高59A) 元氣でやっています。

執賀 理斗氏(工高59A) 無事大学二年に進級しました。毎日充実した大学生生活を送っています。

山下 高廣氏(工高59B) 大学一年生です。

堤 義光氏(工高59M) 現在、北海道短期大学二年生

石橋 和法氏(工高59O) カナダ長期留学をしております。

阿部 寛氏(工高59P) みんな元氣?大学生活も二年目、幹事会で会えることを楽しみにしています。

小川 俊夫氏(工高59P) 日工大に元氣に通い、部活アイエリーを楽しんでいます。

松永 直也氏(工高59S) 日工大システム工学科二年生になりました。

朽名 裕氏(工高59U) 韓国短期留学の内定をもらい頑張っています。

長谷川 裕紀氏(工高60S) 大学は楽しいです。

山崎 吉将氏(工高60S) 現状は課題に追われる毎日です。

石井 健友氏(工高60T) 大学入学後、友人も出来て有意義なキャンパスライフを送っています。

小内 涼人氏(工高60R) 大学に入学してから大分日が経ち、少しずつ慣れてきました。授業を受けサクルに入り委員会にまで入り高校と同じ位に大変ですけどその充実した大学生活を送っています。

北嶋 勇佑氏(工高60R) 第一志望の大学に受かり、この春から新しい生活が始まりました。早く学校に慣れて、充実した大学生活を送りたいです。

麦倉 裕介氏(工高60R) 日工大の一年生として毎日元氣に過ごしています。

計報 (会員調査ハガキ及びご家族からのご連絡による)

越智 平助氏 (工科39建)

野呂 進氏 (工科41建)

新保 秀男氏 (工科42建)

大島 栄一氏 (工科52機)

室木 政一氏 (高10建)

東 明氏 (業夜6土)

金井 実氏 (業夜10B)

森 利喜男氏 (業夜12B)

戸高 三郎氏 (業定3機)

水口 信吉氏 (工業4A)

森友 堅次氏 (工業5A)

小松 一夫氏 (工業5A)

唐沢 一郎氏 (工業7A)

鈴木 政男氏 (工業7A)

三宅 清氏 (工業7A)

山本 修三氏 (工業7A)

久保田直猛氏 (工業7C)

藤井 邦彦氏 (工業9A)

高城千代松氏 (工業9B)

清宮 靖彦氏 (工業9B)

広瀬 政幸氏 (工業9C)

緑川 勝仁氏 (工業10C)

館岡 顕氏 (工業10C)

齋信 昭次氏 (工業11A)

波多野 明氏 (工業15A)

堀越 一雄氏 (工業4B)

竹田 秀吉氏 (工業10D)

荒川 利勝氏 (工業12E)

林 輝也氏 (工業12E)

安藤 俊嗣氏 (工業14G)

安藤 彰氏 (工業14F)

須永 正典氏 (工業17K)

松丸 信久氏 (工業18F)

太田 利一氏 (工業21F)

佐久間真一氏 (工業20K)

長瀬 健治氏 (工業29D)

高瀬 則一氏 (工業31M)

山口 正人氏 (工業33E)

高橋 啓二氏 (工業39K)

吉川 勇氏 (工業46L)

宮崎 教充氏 (工業46L)

このたび「第65号」において間違いがございました。皆様には多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。今後引き続き細心の注意を払う所存とともに訂正をさせていただきます。関係者一同深くお詫言申し上げます。

(誤)計報 武井 悟朗氏 (正)一覽から削除

# 卒業生の皆様へ



学園は第二世紀を迎え、大きく生まれ変わりました。

## 日本工業大学駒場高等学校

### ・普通科 「得意」を伸ばし、「成果」へと導く

自分にふさわしい進路を、しっかりと見定める3年間。そのためには、さまざまな可能性の中から真の「得意」を見出し、それを伸ばす学習環境が必要です。本校・普通科では、生徒の負担にならないかたちで技術教育を取り入れ、それぞれの「得意」や「興味」の方向性を明確化。そこから導かれる進路目標に向けて、個々の「得意」に磨きをかけ、具体的な「成果」へとつなげていきます。

#### 普通科・特進コース 週6日制 / 男女共学

増強したハードカリキュラムで、国立大・早慶上理などの難関私立をめざす

主要教科は本校のオリジナル教材を併用し、小人数クラス編成 [2年次]文系・理系の2コース制、[3年次]科目選択制と大学受験形態に合わせた4コース制

#### 普通科・理数特進コース 週6日制 / 男女共学

数学・理科・英語を徹底強化、難関理工系大学・学部をめざす  
大学理工系学部の授業を先取りした工業専門科目も必修として、工学基礎力を習得

国家資格・検定を取得し、理工系大学のAO入試・推薦入試に活かす

#### 普通科・総合進学コース 隔週6日制 / 男女共学

放課後や長期休暇中の受験講習会で、国立大から日東駒専まで幅広い進学希望に対応

[2年次]文系・理系のコース制、[3年次]科目選択制

勉強と部活動や委員会活動を両立させ、自由選択科目「ものづくり教室」で創る喜び体験へ

### ・工業科 「好奇心」を掘り下げ、「技術」に結実

かつてない発想。見たこともない技術。人間の創造力の源となるのは、対象への素朴な「興味」と「好奇心」です。工業科では、この誰もが持つ「好奇心」を出発点として、体験型の学習により専門分野への理解を深めていきます。進路面では、日本工業大学への全員推薦を基本方針としながら、入学後の進路希望の変更にも柔軟に対応していきます。

#### 理工数工学科 隔週6日制 / 男女共学

工学、情報系や医療、化学や生物など、幅広い分野を体験的に学ぶ  
日本工業大学7学科、どの学科にも希望者全員の推薦入学を実現  
理工系他大学進学にも対応するカリキュラム、受験指導など支援体制は万全

#### 国際工学科 隔週6日制 / 男女共学

英語・デザイン・情報・国際教育を中心に学び、国際派のクリエイターをめざす  
2年次で全員4週間のカナダ短期留学。国内大学(文系・理系)進学やカナダ州立大学へ留学

2年次より「クラフトデザイン」「インテリアデザイン」「IT」の実習コースを選択

#### 機械科 隔週6日制 / 男子

機械の原理や構造面の基礎知識と、確かな加工技術を合わせ持つエンジニアをめざす  
全国屈指の実習設備・環境のもとで「ものづくり体験学習」を中心に技術を習得

#### 建築科 隔週6日制 / 男子

創造体験学習から建築学を学び、建築デザイナーやインテリアプランナーをめざす  
2年次より「建築設計コース」と「工芸デザインコース」に分かれ、専門知識を習得

#### 電子情報システム科 隔週6日制 / 男子

ハードとソフト、両側面の専門的知識を備えた電子情報技術者をめざす  
2年次より「情報専門コース」と「電気主任技術者コース」に分かれ、専門知識を習得

## 日本工業大学駒場中学校

まだ気付かない才能を共に見出し、育み、未来の希望につなぐ教育を目指して



コミュニケーションと受験学力を身につける [英語授業]



つくることで感性や創造力を育む [ものづくり授業]



学習した英会話を実践で使う [カナダ短期留学]

## 六年一貫教育

1年生(中学1年)

2年生(中学2年)

3年生(中学3年生)

4年生(高校1年)

5年生(高校2年)

6年生(高校3年)

学力均等クラス

学力均等クラス

習熟度別授業  
(英語・数学・国語)

特進クラス

普通クラス

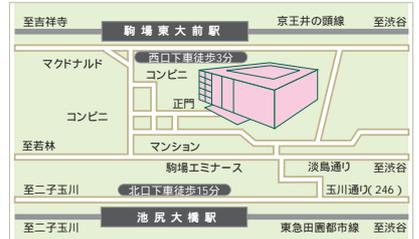
- 特進コース  
・国立大学、早慶上理やG・MARCHなどの難関私立大学を目指す
- 進学コース  
・国立大学、G・MARCHや日東駒専、および日本工業大学を目指す
- 理数マスターコース  
・日本工業大学学部、大学院までの一貫教育で先端技術者を目指す

### 【問い合わせ先】

日本工業大学駒場中学校  
日本工業大学駒場高等学校

(2008年4月より校名変更)

〒153-8508 東京都目黒区駒場1-35-32 TEL.03-3467-2130 FAX.03-3467-2238



工高6期 湯川元久氏 撮影

同窓生のみなさん北京五輪が始まりました。事務局一同、悲喜交々のドラマに一喜一憂しながら観戦しています。金メダルを期待されます。競泳の男子百メートル・二百メートル平泳ぎで北島康介選手が金メダルを獲得し、期待にこたえてくれました。北島選手のことこー一番の精神力の強さは、見事につきます。限界まで自らを追い込み、厳しい練習の結果成し遂げられる結果なのでしょう。終盤にかけ女子レスリングやマラソン、陸上など注目競技も相次ぎ選手達のさらなる活躍が釘付けです。TVの前に釘付けで会誌原稿が遅れ、頭をかかえています。工業11期B組の猪股潔氏から「広辞苑」が同窓会事務局に届きました。大事に使わせて頂きます。ありがとうございます。ご意見・ご要望がございましたら、事務局までご連絡ください。

FROM EDITOR